

「続き」じゃないのに、「次」が待ち遠しい。

月刊 G E K K A N 刊

ひと月で読めて学習できる
臨床手技のエッセンスBook

月刊 林 治幸

矯正が可能にする
包括的歯科治療



月刊 諸星裕夫

接着臨床による
歯根破折からの生還



「水平的移動から三次元への移動は、私の矯正治療を格段と上達させてくれた」(あとがきより)。矯正は、歯科臨床の“技”をも拡大し、患者と術者を救ってくれる。患者に笑顔が戻るまで最善の治療を施し、信頼を築きあげてきた筆者の、矯正を活かした“技”を紹介する。

目次より

- 日本人の歯の多様性と日本人のルーツ
- 小白歯の遠心移動
- 小白歯の遠心移動で得られる
インプラントに最適な吸収しない歯槽骨
- 移動で得られた吸収しない歯槽骨を活かしたインプラント
- 矯正治療と前歯部のインプラント 他

著者は、臨床家として日々の臨床をこなす傍ら、接着歯科の研究にも関わってきた。その業績からは、日進月歩の接着歯科臨床のなかで、術者の診断・診査が重要なもので、不変であることが示されている。本書では、接着歯科臨床における歯根破折への応用についてまとめていただいた。

目次より

- 臨床研究
- 臨床評価とプロトコル
- 臨床的分類と診査
- 失活歯のトラブルに接着を活かす
- 陳旧性垂直歯根破折の臨床対応
- 歯根破折の予防処置 他

〈各巻〉A4判・48頁・オールカラー 定価(本体3,000円+税)